

援農ボランティア・農業体験 参加同意書（記入例）

受入れ先（農園名）： 提出日：

項目	記入欄	記入のポイント
活動の内容（受入れ側）	露地野菜畑での収穫と草取り（刃物・機械は使わない）	受入れ側が先に書く。させない作業も書いておく
日時・集合場所（受入れ側）	2026年10月17日（土）9時～12時／山田農園 作業小屋前	雨天時の扱いと連絡方法も書く
謝礼・交通費（受入れ側）	無償。交通費の支給なし。飲み物を用意する	報酬を払うと雇用になる場合がある。事前に決めて書く
加入している保険（受入れ側）	主催者で傷害保険・賠償責任保険に加入（保険会社名・補償の概要は別紙）	何が補償され、何が対象外かを伝える
服装・持ち物（受入れ側）	長袖・長ズボン・帽子・長靴・手袋・飲み物・タオル	暑い時期は熱中症対策、寒い時期は防寒も伝える
参加者の氏名・生年月日	佐藤 花子（1990年5月1日・36歳）	保険の加入手続きに必要なことがある
住所・電話番号	〇〇市〇〇町1-2-3／090-0000-0000	
緊急連絡先	佐藤 一郎（夫）／090-0000-0001	当日連絡がつく人
健康状態・持病・アレルギー	ハチに刺されたことはない。植物（ウルシ）でかぶれたことがある	ハチ毒・植物・食物のアレルギーは必ず聞く
安全上の注意の確認	☒ 立入禁止の場所 ☒ 機械に近づかない ☒ 体調が悪いときはすぐ伝える ☒ こまめに休憩・水分補給	口頭でも説明し、チェックしてもらう
けが・急病のときの対応	応急手当と医療機関の受診、緊急連絡先への連絡に同意する	保険の請求手続きもここで伝える
写真の撮影と利用	撮影してよい（顔がわかる写真は農園のSNSに載せない）	撮影者・利用目的・掲載先を伝えて選んでもらう
個人情報の利用目的	当日の連絡・保険の手続き・次回の案内のみに使う	取得前に利用目的を示す
保護者の同意（未成年の場合）	該当なし	未成年者は保護者に署名してもらう
署名	参加者: 佐藤 花子 受入れ側: 山田 太郎	控えを1部渡す

- 受入れ側が「活動の内容」から「加入している保険」までを先に書いて渡し、参加者に残りを記入・署名してもらいます。参加者の控えを1部渡してください。
- 社会福祉協議会のボランティア活動保険は、農家の生業を手伝う活動（援農）は、無償でも加入の対象外とされています。自治体・JA・主催団体の保険や、傷害保険・賠償責任保険の扱いを事前に確かめてください。
- 「事故があっても一切責任を負わない」といった書き方は、有料の農業体験などでは消費者契約法により無効になることがあります。安全対策と保険で備え、書面の文言は専門家や保険の窓口に確かめてください。
- 記入例の氏名・連絡先は架空のものです。